



Kotaro Fukuma

福間洸太郎

ピアノリサイタル

～三大楽聖のキセキ～

全4回リサイタルシリーズ

第3回「転機」

「天才」と呼ばれる彼らにも、数々のドラマはありましたが、あるきっかけで作風が変わることもありました。モーツァルトはマンハイム・パリへの演奏旅行と、同行していた母の突然の死を経験した1778年の作品、ベートーヴェンは「ハイリゲンシュタットの遺書」を書いた1802年の作品、シューベルトは貧乏と不健康の窮地から一時的に希望の光が差した1825年翌年の作品を選びました。

2017.12.17 (日)

14:00 開演 (13:30 開場)

© Mark Bouhiron

入場料 ¥4,500 (全席自由)

program

【チケット取り扱い・お問い合わせ】

アピアチェーレ in 豊田 090-4233-3445 (吉田)

ウェブサイト <http://a-piacere.jp/>

カワイ名古屋 052-962-3939

モーツァルト: 「ああ、お母さん、聞いてちょうだい」による12の変奏曲 Kv.265
ピアノソナタ第8番イ短調 Kv.310

ベートーヴェン: ピアノソナタ第17番ニ短調『テンペスト』 Op.31-2

シューベルト: ピアノソナタ第18番ト長調 D.894

主催及び会場 アピアチェーレ in 豊田
豊田市浄水町原山335-3

後援 株式会社河合楽器製作所

福間洸太郎 Kotaro Fukuma

profile



© Mark Bouhiron

パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学、コモ湖国際ピアノアカデミーにて学ぶ。

20歳でクリーヴランド国際コンクール優勝(日本人初)およびショパン賞受賞。

これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、ウイグモアホール、ベルリン・コンツェルトハウス、サルガヴォーでリサイタル他、クリーヴランド管、モスクワ・フィル、イスラエル・フィル、フィンランド放送響、ドレスデン・フィルなど、海外の著名オーケストラとの共演も多数。またフランスのラ・ロック・ダンテロン、リール・ピアノ音楽祭、トゥールーズ・ピアノ・オ・ジャコバン音楽祭、パリ・ショパン音楽祭などにも招待される。日本ではピアニスト100、トッパン・ピアニスト、ピアノ・エトワールなどのシリーズに出演する他、オーケストラとの共演も多数。

2015年には「モーツァルト&シューマン:ピアノ協奏曲」と「モルダウ〜水に寄せて歌う」(DENON)の2枚のCDを同時リリースするなど、これまでに10枚のCDをリリースしている。

2016年には、NHK交響楽団とラフマニノフ「パガニーニの主題による狂詩曲」で共演し、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポーンでは全4都市でのソロ・リサイタル。ファンタジー・オン・アイスでも全4都市に出演しステファン・ランビエルなどの一流スケーターとコラボレーションや、パリにてパリ・オペラ座バレエ団のエトワール、マチュー・ガニオとも共演。そして7月にはネルソン・フレイレの代役として急遽、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団定期演奏会において、トゥガン・ソヒエフの指揮でブラームスのピアノ協奏曲第2番を演奏し喝采を浴びた。

テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」、NHK FMなどにも出演。第34回日本ショパン協会賞受賞。現在ベルリン在住。オフィシャル・サイト <http://www.kotarofukuma.com>

プロジェクト〜三大楽聖のキセキ〜

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <p>第1回「つぼみ」
2015年10月</p> | <p>初期の作品を中心に、作曲家のアイデアがふんだんに盛り込まれる変奏曲と、定まった形式の中で美しいモチーフやドラマが展開するソナタ、そして一般には「子供のための作品」と思われがちですが、実は成人してから作られた名曲を組み込んでいます。</p> |
| <p>第2回「幻想」
2016年10月</p> | <p>即興音楽から発展し、自由な形式の器楽曲としてバロック時代に確立した Fantasia(幻想曲)、その中で冒険的に幻想世界をさすらう作曲家たちに迫ります。</p> |
| <p>第4回「ラストソナタ」
2018年予定</p> | <p>古典派の作曲家にとって、ソナタはシンフォニー、オペラと並んで、作曲家としての力量を明確に顕示することのできるある種のバロメーターだと言えます。自己の積み上げてきた経験を活かし、精神を極限に追い込んで丹念に紡ぎ出された音の運びには、その人の世界観や人生観が滲み出ています。作曲家自身、これが「最後のソナタ」となるという意識がどれだけあったかは各々違うと思いますが、結果的にはどの作品も特別な神々しい光を放っています。</p> |

会場：ア ピアチェーレ in 豊田

豊田市浄水町原山335-3

(浄水小学校東)

<http://a-piacere.jp/>

090-4233-3445



** 下鉄鶴舞線(名鉄豊田線)

「浄水」駅下車 徒歩7分

** お車でお越しの方は浄水駅付近の
コインパーキング等をご利用下さい

** ナビをご利用の場合は 浄水小学校を目的地として設定して下さい。

